和昭26年 4月18日（火曜日）第271號　　磐城毎日新聞

第三種郵便物認可（一）
（昭和二十五年十二月第621號日六曜日　週刊新聞題號登録特別）

磐城毎日

社長　大和田興兵衛
發行所　福島縣平市15丁目12番地
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷人　遠藤孝倫
發行人
電話（平）一二一〇番
定價1ヶ月50円　1部2円
【夕刊・月曜休刊】

迎歡稿投

選擧愈々終盤戰に入る

白熱的舌戰の大繪卷展開

今次の地方選擧は平市を完全に二分しいよ〳〵終盤線に入り文字通り喰うか喰われるかの激鬪を演じ運命を賭した日は正に目前に迫り最後の追込み戰物凄くトラック或は三輪車に擴聲機を備えあの街、あの角より絶叫を續けているが各候補の現下の狀勢は？殊に市民の注目の的である市長戰の一騎打ちの實情こそ重要視すべきである（Y記者）

鈴木か

押しの強い太い神經と何人も追隨を許さぬ强力な政治力でやり拔いた鈴木前市長たのに對して明朗市政を標榜する市政革新會と自由クラブの結成を見るに至等の關係から所屬を明確にする事が却つて候補者の不利を招ぐ事あるを考慮し兩派共推薦或は公認制を採らなかつたが事實は自づから兩派相對立する体形となり決戰が展開されている

諸橋か

氏を縣議候補に滿場一致をもつて推薦する事に決定したのに對して明朗市政を標榜する市政革新會では市長候補に諸橋久太郎氏、縣議候補に佐藤源吉氏を推し市議候補は兩派とも行政區分年の鈴木市政が急速に平市の行政面の政治分野に變化病床に倒れてから所謂四ケ病床に倒れてから所謂四ケ年の鈴木市政が急速に平市の行政面の政治分野に變化をもたらし市政革新會と自由クラブの結成を見るに至り今回の選擧は自由クラブ對市政革新會の一騎打ちの感を呈するに至つた、自由クラブは逸早く臨時總會を開催し鈴木辰三郎前市長を再度市長候補に馬目武之助

が行はれているので防禦と云う不利の立場に置かれている、宣傳戰では鈴木市長候補が未だ病床にあるため絶對に不利であり、諸橋候補は釜屋の先代から恩義を蒙つている市内實業家等は資本的バックを土臺に自宅訪問の選擧活動とトラックを狩り出しこれ宣傳に努めているが戰災都市平を現在の姿まで復興せしめた鈴木市政の業績は現實がこれを示して居り當落の豫測はつけ難い狀勢下にあつて今後の追込戰こそ勝敗の鍵であると見られている

攻撃の強弱味と

防禦の弱味の兩面

と云う隱然たる勢力と市政革新會を標榜する新機軸に對する魅力とで形勢は五五と云う觀側が強く何れに榮冠が輝くか豫測し難い現狀である、縣議並に市議戰は市政革新會の標榜する明朗市政の建直しと云う過去四ケ年の行政批判をする有利な攻撃の立場から選擧活動を續けて居り、一方自由クラブは競輪並に平市復興新町署員が同町を巡回中逮捕したが身柄は未だ平市署らぬ政治手腕に對し敬意と病床にある同氏に對する同情を表する市民の鈴木候補を支持する力も大きい、諸橋候補に對しては財閥釜屋

線の羽根

人出と共に上昇

市内高、中、小學生募集運動

市内の線の羽根の募金運動については既報の通りであるが其の後運動を續行第三日（十二日）は第四小の男女各々二五名の生徒が出動一萬一千百六十四圓五十二錢十五日は午前は第三小の女子四十二名の生徒が一萬七千百四十七圓十五錢を午後は磐高生四十名が一萬千九百八十四圓二十錢の好成績であつたこれで今までの合計六萬九百二十九圓四十三錢となつた、競輪やら花祭りやら子鹸倉神社の祭典やらその効果は多大なるものと期待される

逃げたダニ

小野新町で、平、長野兩名檢擧さる

去る九日午前五時を期して平市署が行つたダニ狩りについては既報の通りであるが、其の後逃亡中であつた新川町日傭平友太郎（三〇）新川町平喜一さん方寓職長野川町平喜一さん方寓職長野鹽ミ子（二四）さんが醉つて南町食店金津多屋の女中渡邊ナらぬ政治手腕に對し敬意と病床にある同氏に對する同情を表する市民の鈴木候補を支持する力も大きい、諸橋候補に對しては財閥釜屋

魚市場内で

一萬六千圓スラる

平市鎌田町三十五番地鮮魚商齋藤清（五六）さんは十七日午前八時三十分頃平市三丁目イ魚市場内で現金一萬六千圓をスラれた

帽子を盜む

十三才の兒

十六日午後二時頃内郷町高坂字櫻井九十二番地常磐炭礦坑内夫松本猪造二男武男（一三）は藤越デパートから帽子一個を盜み逃げ樣としたところ同店員に見つかり捕えられて市署に連行された

悲喜交々の顏が續く

競輪三日目は三千五百の觀衆

好調の波に乘る第三回平競輪の第三日は山神祭など多彩の催しの影響もあつて前日に引つゞき人の波、入場者總數三千二百二十一名、賣上四百二十一萬八千三百圓、前日の記錄にわ達しなかつたがまづ好調というも過言でない、穴場附近はゴツタ返す群衆の騷音にうづまり悲喜交々の表情で市内から競輪場へ通ずる道はえんえんへたる行列である、最終日第二レースまでの賣上二十二萬千七百圓、入場者總數十一時現在七百四十一名である

夕刊

豊間の齋藤さん中古自轉車盜る

豊間町沼の内新街六〇魚行商齋藤留次郎（四〇）さん方居宅において十四日午後十一時三十分頃から翌十五日午前五時頃までの間に店先においた中古自轉車、二貫匁秤等五千三百圓相當盜まれ十七日平地區署へ届出だ

平市に於ける地方選擧中最も注目に價するのは市長候補である鈴木前市長と諸橋氏との一騎打ちであらう衆目の見る所鈴木氏が健康体であれば諸橋氏は鈴木氏と太刀打ち出來得る人物ではなく又凡らく諸橋氏は出馬を斷念したであらう、何れにしてもこの勝負は横綱同士の大角力であり觀衆が手に汗を握る感がある、この一騎打ちは同じ自由黨の大物の同志打ちであり角力であれば同門の力同士の大角力である所に問題が生れる、この勝負は何れに軍配が擧つたにせよ困つた取組であると心ある市民は憂慮している平市には從來から同じ

今日の天氣

十七日今晩は北東の風薄曇遲くなつて北西の風に變り次第に良くなりましよう十八日は北よりの風で始めは曇りでぐろついた天氣だが次第に晴できましよう十九日は北西の風わりやいに薄曇の天氣です

春の寫眞傑作を生む

平市四丁目　本局前
金太郎スタヂオ

御知らせ
◀洋裁部開設▶
スマートで迅速を
モツトーとして
御奉仕致します
平市四目　電一四〇
ツルヤ洋品店

衣料品の店
かみや
平市二丁目
T.256

磐城名産
節辛
一丸市屋
平市四丁目
電話二一三番

17日～23日　迄
新東寶
月が出た出た
主演　花井蘭子　星美千子
小林桂樹　高杉妙子
紅燈の蔭にしつとりと
濡れた悲涙の愛戀模樣
平化文

小名濱町議 候補の横顔 (8)

近藤かね女史、飯塚 勝君

近藤女史は、二度目の出馬である、第一回目たる二十二年の四月卅日には六十名の定員に對し六十八名、婦人立候補の尖端を切つて名乘りを擧げた雄々しさは、全く鬚眉群を臂目に堂々たる發足であつた事は今猶、頭腦に印せられた事實である婦人會はこれを見てどう判斷しどう裁くかと、其結果を眺めて居た、近藤女史初め、其得票は當時すら四百は下らないであらうと、噂され近藤女史自らも、超然として最高點が獲得したものと私語し合つたものであつた、處が本町婦人會は全く其豫想を裏切つて、最末等の百五十四點と云ふ悲慘な票數であつた事は、又婦人參政權が徹底して居ない事を物語つて居る事を證するものであらう、殊に當選後の議席にあつても、婦人代表としての意見が活潑ではなく何となく一名の婦人議員では物淋しさを感ずるのである、今期は幸ひに鈴木いせ女史が出馬して居るので、意を強ふする事が出來る、處で兩女史が當選可能の域にあると聞くので、一般からは大なる希望を寄せられて居る樣だから十分努力して是非當選する事を祈り、眠れる婦人層の思想を改めさして、堂々婦人參政のリーダたるべく祈つて已まない

△飯塚勝君△

一度は革新民主同盟の騎將として幹事長の小野幸次郎君を助け、町政革新の擧勢を揚げ、一擧に名を揚げた青年壯士である、偶々同盟がリコール運動に迄込事と時機未だ早いと遂に同盟との緣を切つて圈外に立つて顧問格で援助を與へて居た戰後みなと食堂を開き何時しか料飲店業者間の立役者となつて、永年組長たる天狗食堂主鈴木治作君を向ふに廻し、對面的に二本建てとして拮抗して來た、が遂に一本建に合流し亦二本建に歸り、組合長と推されたが此の時の立候補は君の爲めに有利か不利か知る人と知るのであらうか、側から見て決して、有利には行くまいと思はせる年齡不惑に未だ遠せざる弱冠で初の出馬であるからどの邊まで切り込むかは疑問であるが、或は意外の票が集めたとも傳へられ新顔では施い方に數へられて居るのは幸ひであるが選擧は水もの獲得した票が右から左に奪ひ配らるつと云ふのが常法だ十分御注意が肝要であらう

□

□

小名三萬町民を潤す

既設とも四基のろ過池

完成祝賀會擧行

小名濱町上水道の濾過池增築業は二十四年、五年の年次表に依つて施行した工事も完成を見たので、十六日午後一時から現場たる淨水場の廣場で擧行した、側面に在る既設濾過池三基と、更に增築されて一池を加え四基の池は鏡の如く淸水を湛え紺碧深い滿々たる貯水は三萬町民の生活と直結する力を擁して居る、其の狀況を眺めながら、式は助役長瀨氏の開會の辭、町長水野氏の挨拶、請負者高橋工業社長初め納品、地主工事委員長等に感謝狀を增呈、來賓の祝詞に移り、小濱長野、高木鮫川流水主事、莊充、水野社長各位の祝詞があつて、閉式の辭となり、式が終つて新設された、淨水地上り階段によつて記念撮影をなし、揚水場上の廣場に就て淸楚なる祝宴を張り櫻花は半散つたが、葉櫻となり切れぬ殘紅が風に吹かれて酒杯に入ると云う詩的境地に於て酒杯を獻酬し十二分の觀をつくして散解したるは午後四時であつたが、政戰を控えた町議候補者は余裕綽々たる意氣を示したなとは好景氣を見せた

櫻まつりの街に拾う

落花と共にコロゲる

櫻の花が吹雪の如く散る、平市松ケ岡第二公園でナンセンスの一幕、內鄉から來た某會社の田村傳吉(三〇)假名さんは會社の同僚五人と姉さんと共に花見の席を開いたが飲めや唄えやのどんちやん騷ぎだん／＼と醉が廻つたのか、田村さんい丶機嫌になつて手を振り体をしならせてジルバの上をゆく踊りとやらをしてゐたが小用がしたくなつたので崖際で小用をたしているうちあやまつて崖よりゴムマリの如くコロリ／＼とところがることまさに花びらが風に舞うが如くにそれを見ていた姉さん、アレヨアレヨとビツクリ仰天、同僚もその聲にビツクリ遙か下を眺むれば、田村さん常磐線のレールを枕にぶつ倒れている赤虎も忽ち青虎に變じてんやわんやの大騷動と化して安齋醫院にかつぎこんで强心劑二本をチクリ／＼、氣を取りなをした田村さんなんでもないですと、かすり傷を負つた顏をかいて恥しそうに退散

迷子とお婆さん

十五日の日曜には早朝からの人出で市內は芋を洗う樣な騷ぎであつたが、午前十時頃平市一丁目公會堂通り谷口樓前路上で茶色の服を着ている五、六才の男の子が路上に腹這いに寢て泣いているのを通行中の鍛冶町二十番地酒井ヒデ(四二)さんが不審に思い尋ねて見たところお婆ちやんと一緒に平に來たんだがお婆ちやんが居なくなつたと言つて泣いているからと市署に酒井さんが連れて來て保護を依賴したので署の入口で遊ばせているうちとうのお婆ちやんがひよつこり來て市署員に一言のお禮とかことわりもなく子供を連れて歸つてしまつた、何處のお婆さんか知れないが可愛い孫を連れて平の櫻見物にでも來たのだろう、スワ一大事孫を見失なつて氣がてんとうしそうになつて探した事だろうが、市署前に可愛い孫の顏を見て嬉しさの余り禮を云はなかつたのか？おしかりでもうけると思つたのか？花にうかれて迷子を出し、それに禮を失しては、いやはや花とはまさにアダなものヨ……

優良無線士

小名四、江名五、彰表

東北漁業無線通信協議會總會は宮城縣氣仙沼中學校講堂に於て各關係者多數臨席の許に盛大に十五日擧行された其の席上東北各縣の優良通信士が表彰されたが本縣でも小名濱港四名、江名港五名計九名が表彰された、氏名は左の通りである

小名濱港鈴木和夫(太平丸)藤田喜一(海岸局)小野寺正男(榮福丸)鴨原久雄(惠比須丸)

江名港大方廣美(第六大成丸)和深善助(第六有榮丸)出畑好孝(第五吉丸)菊地孝司(第五廣運丸)佐藤金次郎(第三稻荷丸)

日本水素工場小火

十四日午後九時四十分頃小名濱町三十四日本水素工場內クリーニング工場責任者市川作平さん方から出火同建物二十坪を全燒損害は約三十萬圓原因は目下調查中

內鄉町長候補者

御厩小で立會演説

花火にボンボリににぎわう山神祭第一夜、內鄉町長候補立會演說會は磯貝信夫、沼田一夫、佐々木贇の各候補出席して午後六時半より御厩小學校において開催、聽衆約三百を集め演說の後質疑應答あつて盛會裡に終了した

三小の鉛管盜難

志賀先生發見す

平市第三小學校では十五日午後九時から十六日午前五時までに校舍東側水道鉛管約四米が切斷されているのを同宿直員志賀先生が發見平市署に屆出た

假裝行列の催し

一等はさかいや

平市のさくらまつりの假裝行列は十五日午前十時から行われ入賞店は次の通りである

▲一等 さかいや本店（六丁目）
▲二等（一丁目） 竹田セトモノ店
▲三等 平保健所、コトブキ百貨店、世界館、大黒屋百貨店

勿來でニセ刑事

看破れて大暴れ

勿來町四澤大日本炭礦勿來礦採炭夫小林正七(四一)は去る三月二日夜十時頃、同町酒井採炭夫荒井操(四四)さん方居宅え俺は植田町署の刑事だが思想關係を調べに來たと上り込み看破されるや荒井さんを戸外に投げとばし頭部に三週間の傷を負わした外內妻小松ナカ子(三五)さんの顏面をなぐつたあとで官名詐稱暴行傷害の容疑で十六日夕方勿來町署員に捕つた

夏井河溪谷の

岩ツツジ宣傳

國鐵平營業所車掌區では、磐越東線夏井川溪谷の岩ツツジの宣傳に乘り出した、この沿線の春景色も青一色の中に紅色がまざつて美しいものがある、清き流れ、激流となつて岩を嚙み水しぶきが七彩の光線を孕んでキラキラと水玉が光るこの光景を映すが如く溪谷に散在する岩ツツジが咲き亂れて、秋の紅葉と相俟つて旅行者の目を一入と潤してくれる十五日には上下線の車掌が川前江田間で車內の觀光案內を行い好評を博した

各種優秀品豊富
生地と既製服
高級紳士用 革カバン 洋品類
勉强で評判の店
鈴木勘氏商店
平市三丁目平和通 電732

三菱の新利殖法
遊資金とお手持株券の利殖は永年の經驗と信用第一の當社に御相談下さい
一、金額 五千圓以上
一、利廻り配當月拂三―五分
一、期間 三ケ月
一、擔保（御安心の爲一流花形株券差上げます）
▼お手持株券がありましたら同樣利殖の御相談に應じます
▼殊に俸給生活補助には諸官廳警視廳方面よりも多大の御好評を頂いて居ります
▼御申越に依り營業案內書贈呈
▼金融の御相談に應じます
▼日曜、祭日、無休御氣輕に御來社を御待ち致します
本社東京 三菱相互融資株式會社
平營業所
平市白銀町十番地（驛前通り）
電話 六三五番

開院致しました
整形外科
胃腸科
放射線科
內科（特設）
竹林醫院
院長 竹林貞吉
醫員 中川增郎 鈴木良平
事務長 大竹道郎
平市十五丁目（元平病院）
電話八二一・六〇八番

本場＝自慢
牛豚肉
配達迅速
第一線屋 電話五三九番
第二線屋 電話七九四番